



総合土木

未来を
つむぐ。
Spin the future.

ミヤギの
未来！宮城をつくる仲間たち
ドボク

宮城県職員募集2023

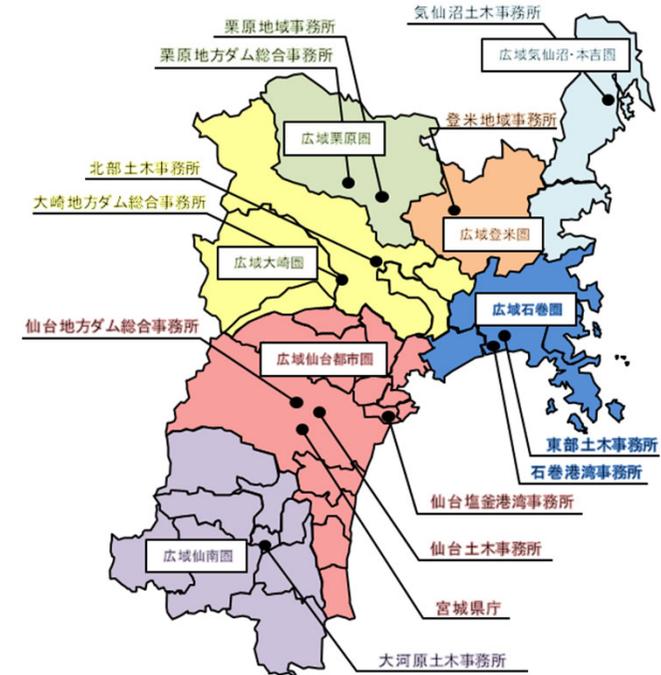
総合土木の業務紹介

概要

総合土木職では、道路や河川、ダム、公園、港湾、空港、広域水道、工業用水道、流域下水道などの計画や施設の整備、維持管理など、住みよい県土をつくるための仕事をしています。

勤務先

土木部		
本庁	地方組織	
■土木総務課	仙南圏域	■大河原土木事務所
■事業管理課	仙台圏域	■仙台土木事務所
■用地課		■仙台塩釜港湾事務所
■道路課	大崎圏域	■仙台地方ダム総合事務所
■河川課		■北部土木事務所
■防災砂防課		■大崎地方ダム総合事務所
■港湾課	栗原圏域	■北部土木事務所栗原地域事務所
■空港臨空地域課		■栗原地方ダム総合事務所
■都市計画課	石巻圏域	■東部土木事務所
■建築宅地課		■石巻港湾事務所
■住宅課	登米圏域	■東部土木事務所登米地域事務所
■営繕課	気仙沼圏域	■気仙沼土木事務所
■設備課		



このほか、他部局においても勤務する場合があります、水産林政部や企業局など幅広い分野で活躍しています。

自己紹介

- ◆ 出身：宮城県大崎市
- ◆ H27.3 県内高校卒業
- ◆ H27.4 入庁

入庁後の異動歴（現在入庁9年目）

H27.4～ 土木部 東部土木事務所 道路建設第三班

調査・設計業務、工事の発注・監督、関係機関・地元調整など（東日本大震災関係）

H30.4～ 土木部 北部土木事務所栗原地域事務所 道路建設班

調査・設計業務、工事の発注・監督、関係機関・地元調整など

R3.4～ 土木部 土木総務課 企画調整班

新たな総合計画の策定、部内計画の調整、政策・施策評価など

R5.4～ 土木部 河川課 海岸整備班

海岸保全に関する計画策定、海岸の改修・維持管理・災害復旧など



志望動機

なぜ公務員？

- 民間企業では経験することができない、公共インフラに関する計画の立案から設計、事業実施、維持管理までの一連の仕事に携われる公務員に魅力を感じて、志望しました。

なぜ宮城県庁？

- 宮城県出身で、学生時代も宮城県で過ごし、愛着があった。
- 学生時代に東日本大震災を経験し、地元宮城の復旧・復興に貢献したいという思いが強かった。

これまでに担当した業務の紹介



現在の担当業務の紹介

しょうぶた

菖蒲田地区海岸侵食対策事業（宮城県七ヶ浜町）



菖蒲田地区海岸は、東北地方太平洋沖地震及び津波により消失した砂浜の回復ならびに防潮堤への洗掘を防止し海浜の安定を図るため、人工リーフ等の整備を進めています。また、当海岸は海水浴場としても利用されており、安全で人々に親しまれる海岸整備により、海岸環境の保全と適正な利用に繋げることを目的としています。



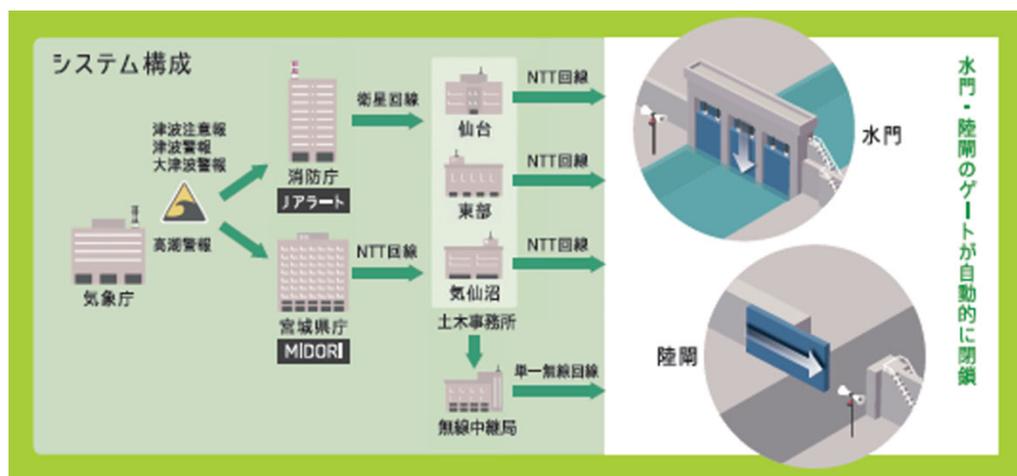
現在の担当業務の紹介

「水門・陸閘自動閉鎖システム」の運用

東日本大震災において、水門、陸閘の閉鎖に従事した水防団等の方々が犠牲となった状況を踏まえ、本県では、津波予測時に現地で人が操作することなく、安全かつ迅速、確実に水門、陸閘を自動で閉鎖するシステムを運用しています。

「水門・陸閘自動閉鎖システム」とは？

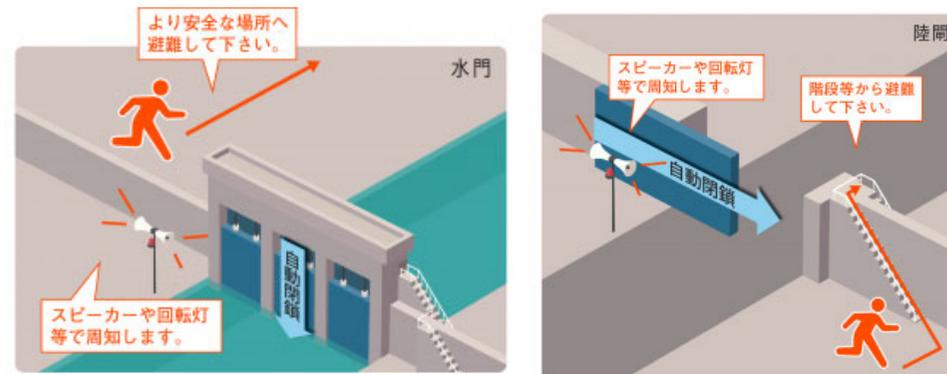
気象庁から、津波注意報、津波警報、大津波警報又は高潮警報が発表された場合に自動閉扉が行われます。



■水門・陸閘の自動化・遠隔化施設数【R5.4現在】

課室名	R1	R2	R3	R4	R5以降	合計
河川課	1	4	10	0	0	15
港湾課	0	43	40	12	0	95
漁港整備推進室	0	28	28	31	10	97
合計	1	75	78	43	0	207

※県が整備する自動化・遠隔化システムの対象施設とする。



入庁前のイメージとのギャップ

◆ 入庁前のイメージ

- ◆ デスクワークや事務作業が多そう
- ◆ 県庁への来客はあんまりなさそう

◆ 入庁してみたら・・・

- ◆ 本庁勤務はデスクワークが多く、地方組織は現地確認や工事の立会などが多い。
- ◆ 企業・団体からの要望、申請、打合せなど思っていたよりも来客が多い。

仕事をする上で心がけていること

◆ 出来るだけ明るく、元気に応対すること。

暗くて自信がない人に対応されたら県民も同僚も不安ですよ。

明るく、元気な応対は良好な信頼関係の構築にもつながります。

◆ 仕事での悩みや疑問を抱え込まず、同僚や上司に相談したり、情報共有をこまめに行うこと。

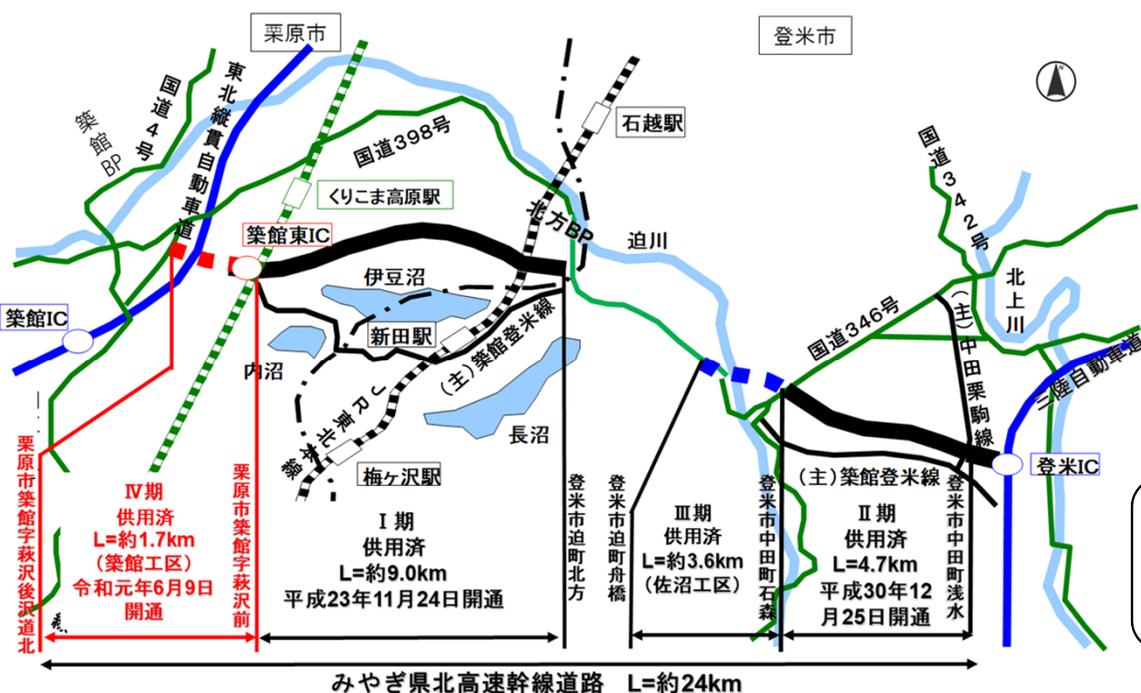
抱え込んでしまった方が後々大変。

仕事は個人ではなく、チームプレーという環境が整っています。

印象に残っている業務

みやぎ県北高速幹線道路Ⅳ期（築館工区）

土木工事は、計画から工事完了に至るまで事業期間が長期に渡るため、その完成に立ち会う機会はありませんが、「みやぎ県北高速幹線道路Ⅳ期（築館工区）」は、私が完成に立ち会った初めての事業でした。



みやぎ県北高速幹線道路Ⅳ期（築館工区）



開通式典開催（令和元年6月9日）

開通日を巡る関係各所との調整や、開通日が決まった後の目標に向かう工事関係者の一体感、開通式典など、とても大変でしたが達成感がありました。

仕事のやりがい

- ◆ **市町村の区域を超えた広域的な仕事ができる**
国と市町村をつなぎ、県内の土木・建築行政をリードする立場で仕事をすることができます。
- ◆ **幅広い仕事や大規模プロジェクトが魅力的**
宮城県土木部は海岸、ダム、港湾および空港等の施設も所管しているため、スケールの大きい仕事に携わることができます。

職場の雰囲気

• 宮城県土木部では、「**明日につなぐ×ミヤギのドボク**」をキャッチフレーズに、「**スピード感**」、「**柔軟性**」、「**チームワーク**」を生かし、職員一丸となって業務に取り組んでいます。

知事からも「日本一の土木部」とお褒めの言葉を頂いています。

◆ 土木部メンター制度（Dメンター制）

土木部に配属された採用後2年目までの職員を対象に、相談役、教育役である先輩職員（メンター）が指名されており、仕事での悩みや疑問を抱え込まず、「**チームプレー**」で仕事をする環境が整っています。

宮城県職員の魅力

◆ 技術経験が豊富

東日本大震災をはじめとした多くの災害を通して得た経験や知見を若手職員に伝えることができる。

◆ 家庭生活と仕事の両立

宮城県は、子育て支援制度が充実しており、育児休暇等の取得にも理解や配慮があるので、安心して働くことができます。
女性技術職員も活躍しています。

私の公務員試験対策



宮城県土木部オフィシャル
未来の土木技術職員養成塾
入校料・学費は無料!!
令和6年度 採用試験受験希望者向け!
(現: 大学3年、大学院1年生 等)
[対象職種: 総合土木、建築、電気、機械]
“Dスクール” 開校
Dは「土木」のディー!!

まずは入校(登録)しよう!

- ・ 氏名、年齢
- ・ (在学中であれば) 学校名、学部、専攻及び学年
- ・ 興味のある職種 (土木、建築、電気、機械)

以上3点を記載の上、入校の旨、下記に電子メールを送付ください。

Mail: dobokgm@pref.miyagi.lg.jp



※QRコードからの読取りも可能です。

※当受験サポートの内容は令和6年度採用試験受験者学年や学校の在籍を問わず、土木技術系公務員の業務に興味のある方は、誰でも登録可能です。

※また、年度途中いつでも登録可能です。

特典
1

実際に合格し県職員となった先輩から、どのような受験対策を行ったかなど、合格体験記等の「受験のお役立ち情報」を提供します。

特典
2

県業務をより身近に知ることができる「インターンシップ」や「職場見学会」など、皆さんとお会いできる県のリクルート行事を、もれなくご案内します。

特典
3

具体的な仕事内容、仕事の魅力、やりがい、経験談等、県の職員に「気軽に個別相談」できる機会を設けます。

特典
4

皆さんの受験のモチベーションを高める特別なお楽しみ行事をご案内します。

先輩職員からのメッセージ

- ・ 総合土木職は、様々な分野かつ多様な業務があり、人との関わりが大切です。
- ・ インフラの建設だけでなく、維持管理の面でも宮城の将来を考え、県民の命や財産を守るために広い視野をもって取り組む必要があります、みやぎのインフラ整備を牽引する立場として、責任感と同時に大きなやりがいを感じられるとても魅力的な仕事です。
- ・ さらなる宮城県の発展のために一緒に頑張ってみませんか！